

採便説明書

採 便 容 器 A

この説明書をよく読んでから使用して下さい。

【操作上の留意事項】

測定試料の性質

糞便は新鮮なものを使用して下さい。

【採便上の留意事項】

- 1) 被検測定試料は採便後速やかに検査を実施して下さい。測定試料をやむを得ず保管する場合は冷暗所保存して下さい。
- 2) 生理中または痔疾患による出血がある場合は検体として適していません。

【使用上又は取扱い上の注意】

1. 本品はヘモテクト NS-Plus C、ヘモテクト NS-Prime 及び 全自動便尿分析装置 AAO1の専用容器です。
2. 検体中にはHBV、HCV、HIV等の病原体が存在する可能性がありますので、感染予防のため取扱いに注意して下さい。また、検体に接触した器具、試薬及び試薬容器等は、感染の危険性があるものとして以下の方法で処理し廃棄して下さい。
 - ①121℃ 1時間のオートクレーブ処理。
 - ②終濃度1.0%の次亜塩素酸ナトリウムに1時間以上浸漬。
 - ③終濃度1.0%のグルタルアルデヒドに1時間以上浸漬。

3. 本品にはほう酸が含まれております。濃度は0.3%未満です。また、アジ化ナトリウムが含まれております。濃度は0.1%未満ですので毒物には該当しません。本品が誤って目や口に入ったり皮膚に付着した場合は、水で十分に洗い流す等の応急処置を行い、必要があれば医師の手当て等を受けて下さい。

4. 試薬容器、付属品等は当検査以外の目的に転用しないで下さい。
5. 測定操作時には、ディスポーザブルの手袋等を着用して下さい。
6. 廃棄上の注意

- 1) 本品にはアジ化ナトリウムが含まれており、鉛、銅等の重金属と反応して、爆発性のアジ化物を形成することがあります。廃棄するときは、アジ化物が形成されないように大量の水で洗い流して下さい。
- 2) 本品を廃棄するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理して下さい。

【貯法・有効期間】

1. 貯 法：1～30℃保存
2. 有効期間：2年

● 便の正しい採り方

- ①採便容器に名前等を記入します。
- ②スティックを回して抜きます。
- ③便の表面をまんべんなくこすりとりまします。(採りすぎ、少なすぎは不可)
- ④採便したスティックを1回で差込み、しっかり締めます。
- ⑤袋に入れて提出して下さい。(採便後は冷暗所で保存)

● 注意点

- ・ 容器の中の液は捨てないで下さい。
- ・ 1本の採便容器に2回分採らないで下さい。
- ・ 人体に直接使用しないで下さい。(採便以外の目的で使用不可)
- ・ 生理中は採便を避けて下さい。
- ・ 子供の手の届かない所に保管して下さい。